

【 治験ご協力のお願い 】

こうさんきゅうせい た は つけっかんえんせいにくげしゅしょう

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)の患者さまへ

EGPA とは？？

へいそくせいき どうしょうがい
気管支喘息など閉塞性気道障害やアレルギー性鼻炎をもっている患者さんで、白血球の一種である好酸球が異常に増加して、体の様々な場所の細い血管に炎症(血管炎)を起こし、血液の流れが悪くなって種々の臓器の障害を生じる病気。血管炎による末梢神経障害によって、手足のしびれや麻痺(動きが悪くなる)が多くみられます。

【ご参加いただける方】

●過去にEGPAと診断されている方

●EGPA 治療において以下のステロイド治療歴のある方

①寛解導入療法:PSL(プレドニン、プレドニゾロンなど)換算

40mg/日を4週間以上連日使用

②漸減後の維持療法:PSL(プレドニン、プレドニゾロンなど)換算

5-20mg/日を4週間以上連日使用

●高度の麻痺(筋力低下)が残存する方

(徒手筋力テストで1項目以上が3以下の方。実施したことがない方は医師にお問い合わせください)

※その他にも参加基準がございます。

診察の結果、ご参加いただけない場合もございますのでご了承ください。



募集期間: 2024年7月まで

※予定人数に達した場合には、終了となります

● お問い合わせ先 ●

東京医科歯科大学病院 臨床試験管理センター

TEL:03-5803-5612(平日:8:30~17:00)

実施診療科: 膠原病・リウマチ内科 責任医師: 佐々木 広和



※治験とは・・・新しいくすりの候補を患者さまにご使用いただき、その有効性(くすりの効果)と安全性(副作用)を調べる試験のことです。

作成日:2024年2月14日